

大 会 順 序

- 開会、辞
- 議長選挙
- 副議長選挙
- 書記任命
- 役員選挙
- 歓迎、辞
- 答 辞
- 祝辞祝電披露
- 資格審査委員会報告
- 書記局報告
- 議 事
- 大会宣言発表
- 新役員挨拶
- 閉会、辞

争議部報告

一 争議の一般情勢

中小地主の没落による土地の放棄、金融資本による土地投機の盛行及び都会近接地に於ける土地整理による土地取上りのため小作人の耕作権は極度に脅かされつつある。而して小作人の只身なる小作米減額要求に列して、地主は土地取上を以て逆襲して居る。然る中小地主は打倒して斯る情勢の下に於ては争議は必然的に大衆行動に依存せざるを得ない。

二 主なる活動

イ 小作米減免斗争

昭和八年度は一般に豊作なりして、宜しく米代に拘わらず山間部落は豊作のため被害を受けず、但部に於ても部分的凶作の箇所あり、不作夕小作米をマケ口、豊作でも喰へないのた小作米をマケ口のストーガンの下に附はれた。主なる戦跡次の如し(第一回会前)九年一月廿日解決(未完後)

地区	班支部	減免要求額	結果	備考
三養基	高田	三割	三月 貫徹	組合員松隈八造君 外四十人
朝倉	依井	三割五分	三月 貫徹	地主島田明長古賀哲郎 外二十人
飯塚	下見	二割五分	三月 貫徹	組合員中尾組台員 打丸藏太郎君 外四十一人
				地主青木銀行頭取員島又三郎 外六十八人
				組合員 田川善次君 外四十人